R8年度　学校だより　　R8.11.4

教育目標「自ら未来を拓き　心豊かに　たくましく生きる子供の育成」

遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬　～なかよく　明るく　つよく正しく～

相手の気持ちを考えた行動

11月の全校集会では、「人のことを考えた行動」をテーマに、校長講話を行いました。

子供たちに、「『○○さんがあなたの悪口を言っていたよ』と教えてあげることは、本当にやさしさなのでしょうか」と問いかけました。教えた人は、相手のためを思って伝えたつもりかもしれません。しかし、言われた人は悲しい気持ちになったり、相手を嫌いになったりするかもしれません。よかれと思ってしたことが、かえって誰かを傷つけてしまうこともあるのです。

大切なのは、自分の言動によって相手がどんな気持ちになるかを想像することです。言葉を発したり、行動したりする前に、「これを言ったら、相手はどう思うだろう」と一度立ち止まって考えることが、思いやりの第一歩となります。

子供たちには、相手の立場に立って考え、互いの気持ちを大切にできる人に育ってほしいと願っています。ご家庭でも、日々の生活の中で、相手の気持ちを考えた言葉や行動について、お子様と一緒に考える機会をもっていただければと思います。



校長講話資料より

町たんけん～2年生～

2年生が生活科の学習で「町たんけん」に出かけました。子供たちはグループに分かれ、「ロコミカ」「南大門　1」「スミダ商店」「井田精肉店」「久世こども園」「いきいきテレビ」「白寿庵」「岡本旅館」「いきいきサロン」「大西のお菓子屋さん」を訪問しました。

それぞれの訪問先では、事前に考えておいた質問をしたり、仕事の様子を見学させていただいたりしました。普段、何気なく目にしているお店や施設にも、そこで働く方々の工夫や思いがあることに気付くことができたのではないでしょうか。また、地域の方々と直接お話しすることで、自分たちの住む町について、より深く知ることができました。

今回の町たんけんでは、各グループに地域のボランティアの方々が付き添い、子供たちの安全を見守ってくださいました。地域の皆様の温かいご協力のおかげで、子供たちは安心して活動し、たくさんの発見や学びを得ることができました。

お忙しい中、子供たちを温かく迎え、丁寧に質問に答えてくださった訪問先の皆様、そし

て子供たちの安全を見守ってくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。これからも、地域の人々とのつながりを大切にしながら、ふるさとへの愛着を深めていってほしいと思います。








久世祭りの歴史と伝統を学ぶ～4年生～

4年生は、社会科の学習で「久世祭り」について学んでいます。先日は、「久世だんじり保存会」の大崎さんをゲストティーチャーにお迎えし、久世祭りの歴史や、祭りを守り続けていくことへの思いについて教えていただきました。

子供たちは、地域に受け継がれてきた祭りの歴史や、だんじりを大切に守り、伝統を未来へつないでいこうとする地域の方々の努力について、興味深く学んでいました。

地域の祭りには、長い歴史とともに、人々の願いや地域を大切にする思いが込められています。大崎さん、貴重なお話をありがとうございました。



表彰紹介

第48回岡山県学童陸上競技大会

男子 4×100mリレー　第6位　55秒33

長尾駿志　赤木遥歩　中西悠翔　中山一進

男子80mハードル　第2位　13秒96

長尾駿志

